

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における令和6年度第2四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲6.2%、9四半期連続のマイナスとなった。

新潟県

前年同期比▲10.6%となった。磐越道宝珠山トンネルなどの道路工事、柏崎刈羽原子力発電所のほか、新潟駅前のビル建替えなどの建築物があった。主需要部門別は生コンクリート向け同▲12.7%、コンクリート製品向け同▲8.8%、土木向け同▲33.9%。

富山県

前年同期比▲2.9%となった。東海北陸道袴腰トンネル工事など土木向けが堅調、ほかに馬場島発電所、マンション建設など。主需要部門別は生コンクリート向け同▲9.0%、コンクリート製品向け同▲11.2%、土木向け同+23.7%。

石川県

前年同期比▲7.6%となった。目立った物件がない中で、1月の能登半島地震、9月の奥能登豪雨の影響もあり減少幅が大きくなっている。主需要部門別は生コンクリート向け同▲11.1%、コンクリート製品向け同▲15.2%、土木向け同+9.2%。

セメント出荷量（令和6年度第2四半期）

(単位:t、%)

	令和5年度	令和5年度		令和6年度	
		10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月
新潟県	545,394 ▲ 1.9	152,712 3.8	99,272 ▲ 4.9	136,548 ▲ 0.4	139,748 ▲ 10.6
富山県	274,944 ▲ 10.5	75,433 ▲ 16.4	54,585 ▲ 16.6	64,652 ▲ 6.4	73,704 ▲ 2.9
石川県	249,659 ▲ 8.8	63,688 ▲ 6.9	49,524 ▲ 24.7	55,715 ▲ 17.9	63,396 ▲ 7.6
計	1,069,997 ▲ 5.9	291,833 ▲ 4.6	203,381 ▲ 13.7	256,915 ▲ 6.2	276,848 ▲ 8.0

(注) 上段は実績、下段は前年同期比